

## 全日中事務局だより

### ▼「教育再生実行本部 団体ヒアリング」について報告

8月25日、標題についての依頼がありました。具体的な内容は、「Withコロナにおける教育課題」について「義務教育関係団体」の意見・要望を聞き、自由民主党の政策に反映したとのことです。しかし、その後「教育再生実行本部」の中止の知らせが届き、「令和3年度予算に関する要望書」を提出するよう依頼内容の変更となりました。そのため、参加予定者の手持ち原稿を改め、文書での回答を準備し、過日提出しました。以下紙面の関係で一部を削除し、お知らせいたします。また、全日中ホームページには、その全文を掲載していますので御確認ください。

### ▼「令和3年度予算に関する要望書」 教育再生実行本部長宛

- 1 公立中学校における現状と課題
  - (1) 臨時休業中及び学校再開後の対応  
省略
  - (2) 生活面における生徒の状況  
省略
  - (3) 学習面における生徒の状況  
省略
  - (4) ICTの活用に関して  
一部省略
    - ・ICTを活用した双方向のオンライン授業等を実施するに当たっては、家庭のICT環境が重要であるが、スマホは普及していても、PCがない(あっても家庭に1台)、Wi-Fi環境がないなど、十分整備されていない状況がみられる。
  - (5) 教職員に関して
    - ・学校再開時、生徒がスムーズに学校生活を始めることができるように面談を実施したり、感染者に対する差別や偏見をなくすための指導をしたりした学校が9割を超えていた。
- 
- 2 要望事項
    - ・臨時休業中の在校時間は減ったが、学校再開後の在校時間が約半数の学校で増加傾向にあることが明らかになった。
    - ・消毒作業をはじめ、新型コロナウイルス感染症に係る感染防止のための新たな業務が増えたことによると考えられる。
    - ・教員の業務負担軽減のため、スクール・サポート・スタッフなどの外部人材の活用や地域人材を活用するための予算措置が講じられたが、地域によっては人材確保が極めて困難な状況にある。
- 
- 2 要望事項
    - ・新型コロナウイルス感染症が終息する兆しが見えず、新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならないという認識に立ち、公立中学校で学ぶ子供たちの学びを保障するために、次の事項を要望いたします。
  - (1) 中学校における少人数学級の実現

現在の教室環境の中で、ソーシャルディスタンスを保ち、安全・安心な環境で学習に取り組むことができるようにするため、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」等の一部改正を進め、1学級当たりの生徒の人数を縮減していただくようお願いいたします。

また、「ICT」等の活用により「指導の個別化」と「学習の個性化」を適宜組み合わせ、多様な子供たちを誰一人取り残さず、必要な資質・能力を育む「令和の日本型学校教育」を実現するためにも、まずは35人以下学級の早期実現をお願いいたします。

## (2)GIGAスクール構想の早期実現

臨時休業を行わざるを得ない状況が起きても子供たちの学びを止めないために、GIGAスクール構想の早期実現をお願いいたします。また、実現に当たっては、居住地によら

ず、日本に住む全ての子供たちがICTによる授業のメリットを享受できるようにメリハリのある御支援をお願いいたします。

併せて、家庭における「ICT」環境の整備についても御支援を賜りますようお願いいたします。

## (3)学校における働き方改革の推進

新型コロナウイルス感染症防止に関連する教員に対する方策として、今後新型コロナウイルスとともに生きていかなければならないという点から、教員に対する特別給付金の支給といった一時的なものではなく、教職調整額の見直しや特殊勤務手当の支給などについて実現していただくようお願いいたします。

学校における働き方改革を一層推進するため、各自治体が、外部人材の確保と学校のニーズとのマッチング、研修等のスキームを構築できるよう支援をお願いいたします。

## (4)新型コロナウイルス感染症に関する予算の継続

・新型コロナウイルス感染症に伴い生じた、学校における臨時支出や家庭の経済的負担を軽減するため、地方創生臨時交付金や補正予算により迅速に御対応いただきました。しかし、新型コロナウイルス感染症が終息する兆しが見えず、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による税収減に伴い財源確保が難しい自治体がある中、ぜひ、本予算に計上の上、御対応くださいますようお願いいたします。

### 会員訃報

大阪市立長谷川中学校長  
奥山健治様 六十歳 八月六日  
鹿児島県龍郷町立赤穂中学校長  
温田隆久様 五十六歳 九月十日

謹んでお悔やみ申し上げ、御冥福をお祈り申し上げます。

(事務局長 松澤 宏尚)